

SHOW HEYシネマルーム

プリンス・オブ・ペルシャ 時間の砂

2010年・アメリカ映画
配給/ウォルト・ディズニー・スタジオ・ジャパン
117分

2010(平成22)年5月18日鑑賞 試写会・TOHOシネマズ梅田

Data

監督:マイク・ニューウェル
プロデューサー:ジェリー・ブラッカイマー
出演:ジェイク・ギレンホール/ジエマ・アータートン/ベン・キングズレー/アルフレッド・モリーナ/ロナルド・ピックアップ/リチャード・コイル/トビー・ケベル

👁️👁️ みどころ

たまには頭をカラッポにして冒険大活劇も。そんなニーズにピッタリの本作だが、権力闘争あり、ラブロマンスあり、兄弟愛ありの人物相関図にも注目！さらに、イラク開戦の根拠となった大量破壊兵器の存否と同じ論点も。クライマックスはタイムスリップ=時計の針の逆戻しだが、その機能をいかに使いこなせば効果満点に？



たまには頭をカラッポにして、こんな冒険大活劇も

本作の試写会は夜7時からだったが、同じ日の4時から観たのが中島哲也監督、松たか子主演の『告白』(10年)。その衝撃の大きさはかなりのものだったから、夜の試写は頭をカラッポにして楽しめる冒険活劇がピッタリ。格別感動することはないだろうが、楽しめることはまちがいなし。

そんな予想どおり、繁栄を極めた古代ペルシャ帝国の時代を舞台とし、「時間の砂」を納めた美しい短剣の謎をテーマとした、権力闘争あり、ラブロマンスあり、兄弟愛あり、そしてタイムスリップの妙ありの冒険大活劇は楽しさいっぱい。さらに本作には、イラク戦争開戦の口実となった大量破壊兵器の有無という、5月16日に観たマット・デイモン主演の『グリーン・ゾーン』(10年)と同じ論点もあるから、結構社会派？

ペルシャ帝国の王シャラマン(ロナルド・ピックアップ)の命を受けた長男タス王子(リチャード・コイル)を指揮官とするペルシャ軍は聖なる都アラムートを征服したが、その開戦の根拠となったのはアラムートに秘密の武器製造所があるとの情報。しかし、ひょっとしてそれがイラクが隠し持っていたとされる大量破壊兵器と同じように、ガセネタだっ

たとしたら・・・？

面白い人物相関図に注目！

『十戒』(57年)ではチャールトン・ヘストン扮する成長したモーゼがユル・プリンナー扮する兄ラメセスとともに国王のための都づくりに奔走する姿が描かれたが、これは束の間の兄弟の幸せな時間。「ある事情」によって自己の出生の秘密を知ったモーゼは、以降決定的にラメセスと対立していくことに。また、同じくチャールトン・ヘストンが主演した『ベン・ハー』(59年)ではベン・ハーの妹が誤って屋根の上から瓦を落としたことを契機として、ベン・ハーと彼の親友メッサラが決定的に対立していくことに。

毛利元就の「三本の矢」の物語は有名だが、シャラマン王の3人の男の子のうち、末っ子のダスタン(ジェイク・ギレンホール)は養子。15年前の勇敢な少年の行動をみて感動したシャラマン王が彼を養子に迎えたわけだが、果たして3人の兄弟の仲は？他方、若き日の木下藤吉郎秀吉には弟の小一郎秀長があり、彼がずっと秀吉に付き添っていたことは有名だが、本作におけるそれが王の弟のニザム(ベン・キングズレー)。ニザムはアラムート征服軍の司令官タス王子に付き添い適切なアドバイスをしていたが、さてその腹の内は？本作は『パイレーツ・オブ・カリビアン』シリーズと同じように頭の中をカラッポにして楽しむ冒険大活劇とばかり思っていたが、意外にも面白いそんな人物相関図にも注目！

すんなり恋に落ちないところがミソ？

映画における美男美女は一目会ったときから恋に落ちるのが鉄則だが、本作におけるダスタン王子とアラムートの王女タミーナ(ジェマ・アータートン)の恋模様が展開するのはずっと後になってから。聖なる都アラムートがペルシャに征服されたにもかかわらずタミーナが命を絶たなかったのは、時を戻し、過去を変える力をもつという「時間の砂」を納めた美しい短剣がダスタンの手に渡ったうえ、タス王子がその短剣の美しさにこだわっていたため。そう、タミーナ王女はその短剣を再びあるべきところに納めるために、タス王子との結婚を了解せざるをえなかったわけだ。

ところが、戦勝の儀式の中でダスタン王子がシャラマン王に贈ったアラムートの法衣に毒が塗られていたため、王が絶命。これによってシャラマン王殺しの犯人とされたダスタンはやむなく王宮を逃げ出したが、なぜかその逃走を手助けしたのがタミーナ。少なくともこの時点ではその動機は恋ではなくダスタンが持つ短剣だったが、騙し騙され合いながら2人の逃走生活が続く中、恋の行方は？

タイムスリップ機能をいかに使いこなせば？

現在米アップル社から発売されているiPadが大人気だが、ケータイのメールすら十

分に使いこなせていない私には、それは無用の長物。「時間の砂」の効用は映画中盤から徐々に明らかにされるが、それはひとことで言えばタイムスリップ機能。夕方に観た『告白』でも、理数系に強い13歳の犯人Aこと渡辺修哉君は「逆もどり時計」を発明し、それがクライマックスで大きな役割を果たしたが、結果的にはそれを上回る知恵をもって愛娘の復讐を果たした松たか子扮する悠子先生の方が上手だった。時間を逆に戻すことができれば何かと便利だが、どんなタイミングでどのように使えば最高の価値があるかの判断は難しいから、その機能を使いこなすのは大変。

映画後半からはダスタン王子とタミーナ王女の信頼と恋心が急速に深まっていくが、同時に真の敵が明確になっていく。また、その敵が使いこなす秘密の暗殺軍団たるハッサンシンから強力な攻撃を受けるから、ダスタンは大変。そのため、アラムートに伝わる「時間の砂」を納めた短剣を守り続けてきた王女タミーナすら命を失うことになるのだが、そこでもし時間を逆戻りさせることができたなら？時計の針を逆戻りさせることによって、アメリカが2003年3月19日に行ったイラク開戦をなかったことにすることができれば、全世界はハッピーだが、それはありえないこと。しかし、現実はそのでも、映画なら？そう、あの時タス王子を司令官とするアラムート征服軍が誤った情報に騙されず、アラムートと円満な同盟を結んでいれば・・・？

2010(平成22)年5月20日記

近くて遠い国の権力承継は？

ペルシャ帝国のシャラマン王には2人の実子と1人の養子がいたが、その王位承継者は？それは映画の話だから多少どうでもいいが、北朝鮮の権力承継者は誰に？2010年9月末の朝鮮労働党代表者会と党中央委員会総会が、三男の金正恩(キム・ジョンウン)に朝鮮人民軍大將の称号を与え、かつ党中央委員に選出したことによって後継者を決定した。長男正男(ジョンナム)、次男正哲(ジョンチョル)に比べると、三男正恩は統率力があり、容貌と性格まで父親の金正日(キム・ジョンイル)そっくりらしい。たしかに丸々とした顔と容貌はよく似ているが、さてその統率力は？

ペルシャ国では、長男の補佐役だった王の弟二ザムが怪しげな動きを示したが、北朝鮮では金総書記の実妹の金敬姫(キム・ギョンヒ)党軽工業部長とその夫の張成沢(チャン・ソンテク)国防委員会副委員長がいるから、正恩は安泰？しかし、後継レースに脱落した正男が満清を避けて中国へ亡命した、という報道もある。北朝鮮の経済的行き詰まりとその崩壊は必然と思われるが、心配の種は破れかぶれでヤケのヤンパチ的行動を起こすこと。鎌倉幕府は、源頼朝、頼家、実朝の3代で滅んだが、さて近くて遠い国北朝鮮は？

2010(平成22)年10月27日記